学校番号	T3017

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	（学）選択数学	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

中学校数学の難解な内容を中心に，前期は『図形の調べ方（三角形の合同条件）・三角形と四角形』，後期は『図形と相似・円周角』をプリント学習で行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
図形の性質における基本的な概念，定理などを理解し，事象を数学的に表現・処理する技能が身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
図形の性質を見出し，それを論理的に説明する力や，事象に数学的な構造を見出す力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
数学的な活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を今後の生活や学習に活かそうとする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	図形の性質における基本的な概念，定理などを理解し，事象を数学的に表現・処理する技能が身についている。	図形の性質を見出し，それを論理的に説明する力，事象に数学的な構造を見出す力が身についている。	数学的な活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え，数学を今後の生活や学習に活かそうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	図形の調べ方・三角形と四角形	・平行線と角 ・合同な図形 ・三角形 ・平行四辺形	a:多角形を三角形に分けて,内角の和を求め方を考えることができる。 対頂角や同位角,錯角の意味が理解できる 合同な図形の意味や性質が理解でき,記号を使って表すことができる。 長方形,ひし形,正方形の性質が理解できる。 b:平行線の性質や平行線になるための条件を理解し,図形の性質を調べるときや,角の大きさを求めるときなどに利用することができる。 c:二等辺三角形の性質を理解し,それを利用して,二等辺三角形の底角や頂角の大きさを 求めたり,図形の性質を調べたりしようとすることができる。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 定期ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 定期ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ
後期	図形の相似・円周角	・相似な図形 ・円周角	a:図形の相似の意味を理解し,相似であることを記号で表すことができる。 相似比の意味を理解し,相似比を求めることができる。 円周角の定理を使って角の大きさを求めることができる。 b:相似を利用して距離や高さを求めることができる。 c:三角形の相似条件を学習に生かそうとすることができる。 円周角と中心角の関係を見いだそうとすることができる。	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 定期ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ 定期ﾃｽﾄ	授業ﾌﾟﾘﾝﾄ

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度